



答えはこちらから

山や崖、川や水路には

大雨が降ったら
場所身を寄せる

地震が起ったら

①すぐに

②大きな声で

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら...

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

車や自転車が来ないかを
左右の道を
道路の手前で
飛び出さないためには



防災



防犯



交通安全

どうすれば安全に
登校(生活)できるかな?

3 自分の安全を守る方法を
身に付けよう!

地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

大雨

地震

例えば...

- 古びていたり、高さのあるブロッコリーの側
- 古く、手入れがなされていない住宅の側
- 崖の近く
- 河川敷や水路沿い

まとめると...

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所

例えば...

- 人通りの少ない道路やトンネル
- 人気のない、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- 落書きやゴミがそのままにされている場所
- 空き家と思われる住宅

まとめると...

「飛び出し」が発生しやすい場所



防災



防犯



交通安全

どんな危険があるのかな?

1 校区の危険箇所を知ろう

校区安全マップの使い方

考えてみよう! ~高学年のみなさんへ~

1, 2, 3年生は家の人と一緒に考えてみよう。

Q1 次の文章の内容が正しいものには○、正しくないものには×をつけましょう。

1. 自転車は、原則、車道の左側を通ることがルールで決められている。	
2. 小学生が自転車を運転するときは、車道を通らなければならない。	
3. 自転車の運転に自信のある人は、ヘルメットを着用する必要はない。	
4. 交通事故の原因で1番多いのは「飛び出し」である。	

Q2 交通事故にあわないようにするためには、あなたはどのようなことに気を付けますか。

※たかつき安全NOTE (小学校4, 5, 6年用) P.36、42、43を参考に考えてみよう。

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にあることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。



年 組



校区安全マップ

高槻市立柱本小学校

年 組



高槻市はにたん

2

自分だけの安全マップを作ろう！

- 通学路 □ 遊ぶ場所
- △ 危険箇所（交通安全・防犯・防災の観点）
- ★ セーフティボランティアさんのいるところ

2



特に朝の時間は右折左折のバイク、車、トラックなどの交通量が多く、注意が必要。



はしら もと しょう がっ こう
柱本小学校

自分の通る道を
なぜってみよう！



高槻市 はにたん



見通しが悪く、バイクや車の交通量が多い。



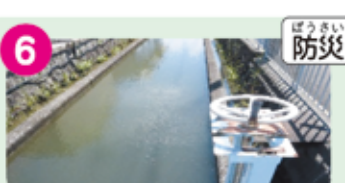
近くに大きなトラックがとまる駐車場があり、交通量も多いので注意が必要。



交通量が多く、視界もせまいため、注意が必要。



歩道橋を渡ること。



田んぼなどの農業用水路になっており、天候に関係なく水量が多い時があるため、絶対に入ってはいけない。

水路や池には立ち入らない！
川に行くときは大人と一緒に！



交通量が多く、直線道路でスピードを出している車やバイクが多い。

郵便局
幹線通学路

地震発生時の避難場所（ ）